

研究成果の発表状況（2019年4月～2020年3月まで）

1-1 学術論文 [英文]

原著

- 1)*Nakano, S., *Miyata, A., Kizawa, J., Kurosaka, D., *Miyata, K., *Oshika, T.: Blue light-filtering and violet light-filtering hydrophobic acrylic foldable intraocular lenses: Intraindividual comparison. J Cataract Refract Surg.45(10):1393-1397(2019)
- 2)Imaizumi, T., Kurosaka, D., Tanaka, U., Sakai, D., Fukuda, K., Sanbe, A.: Topical administration of a ROCK inhibitor prevents anterior subcapsular cataract induced by UV-B irradiation. Exp Eye Res. 181:145-149(2019)

1-2 学術論文 [和文]

a) 総説

- 1)黒坂大次郎：【高齢者と眼疾患】白内障. Pharma Medica. 37(12)：25-28(2019)
- 2)黒坂大次郎, 福田一央: 症例から学ぶ 白内障手術の実践レクチャー(術中編 17) 小児白内障. 臨床眼科. 73(6)：710-713(2019)
- 3)田中三知子, 黒坂大次郎：【眼内レンズ度数計算の最新情報】小児白内障での度数計算. 眼科. 61(5): 465-468(2019)
- 4)*白井久美, 田中三知子: 小児白内障手術の現状. 眼科. 61(5)：501-504(2019)

b) 症例報告

- 1)菊地彩, 小豆嶋明子, 千葉智恵美, 大久保雅俊, 田中三知子, 橋爪公平, 黒坂大次郎：未熟児網膜症癒痕期の閉塞隅角緑内障の2症例. 眼科. 61(1)：97-101(2019)

2 著書

- 1)黒坂大次郎：【先天白内障】生後10週目に水晶体吸引術・前部硝子体切除術を行った症例. 眼科診療ビジュアルラーニング4水晶体と屈折. 181-183(2020)
- 2)黒坂大次郎：先天白内障の病型. 眼疾患アトラスシリーズ1前眼部アトラス. 380-381(2020)
- 3)黒坂大次郎：(水晶体)術式. 眼科学第3版II. 1268-1273(2020)
- 4)池田千花：(眼窩異物)マイラゲル. 眼疾患アトラスシリーズ3外眼部アトラス. 292-293(2019)

3 国際学会発表

a) 一般講演

- 1) Kizawa, J., Kizawa, A., Kurosaka, D.: Comparison of aspiration generated by balance d tip and mini tip. 2019 ASCRS Annual Meeting. May, 2019. San Diego.
- 2) Murakami, Y., Fukuda, K., Kizawa, J., Kurosaka, D.: Inhibitory effects of topical administration of a ROCK inhibitor on in vivo secondary cataract formation. The 6th International Conference on the Lens. Dec, 2019. Hawaii.
- 3) Kizawa, J., Kizawa, A., Kurosaka, D.: Capsule opacification after implantation of 2 single-piece hydrophobic acrylic intraocular lenses models: Two-years follow-up. The 6th International Conference on the Lens. Dec, 2019. Hawaii.

4 - 1 国内学会発表 (全国)

a) 招聘講演等

- 1) 木澤純也：VIVINEX™ MultiSert®におけるインサートシールドの利点. 第123回日本眼科学会総会. 2019年4月. 東京.
- 2) 木澤純也：プレミアム眼内レンズを用いた水晶体再建術. 第58回日本白内障学会総会・第45回水晶体研究会. 2019年7月. 和歌山.
- 3) *大鹿哲郎, 黒坂大次郎, *江口秀一郎, *稲村幹夫, *永本敏之：難症例・合併症例の白内障手術. 第73回日本臨床眼科学会. 2019年10月. 京都.
- 4) 木澤純也：トーリック IOL の実践. 第3回 プレミアム IOL 勉強会. 2019年11月. 東京.
- 5) 黒坂大次郎：小児白内障手術の進歩. 第43回日本眼科手術学会総会. 2020年1月. 東京.
- 6) 木澤純也：レンティスコンフォート®の処方戦略と取扱い方法. 第43回日本眼科手術学会総会. 2020年1月. 東京.

b) 一般講演

- 1) 木澤純也, 黒坂大次郎：VIVINEX™ MultiSert®と VIVINEX™ iSert®の切開創拡大の比較検討. 第123回日本眼科学会総会. 2019年4月. 東京.
- 2) 福田一央, 今泉利康, 村井憲一, 橋爪公平, 三部篤, 黒坂大次郎：TGF- β 2 による網膜色素上皮細胞の遊走に対する EMT 阻害剤の抑制効果. 第123回日本眼科学会総会. 2019年4月. 東京.
- 3) 山水栞, 鳥羽良陽, 木澤純也, 黒坂大次郎：異なる眼内レンズ挿入法による術後惹起乱視の比較検討. 第34回 JSCRS 学術総会. 2019年6月. 京都.
- 4) 村上陽子, 木澤純也, 黒坂大次郎：水晶体再建術のサイドポートが感染巣と疑われた術後眼内炎の1例. 第58回日本白内障学会総会・第45回水晶体研究会. 2019年7月. 和歌山.
- 5) 小笠原聡, 大高幸二, 鳴海新平, 黒坂大次郎：抗 MOG 抗体陽性視神経炎における発症年齢別の臨床像の相違. 第57回日本神経眼科学会総会. 2019年10月. 札幌.
- 6) 三善重徳, 小笠原聡, 鳴海新平, 大高幸二, 黒坂大次郎：心房細動に対するカテーテルア

ブレーション治療後に発症した MLF 症候群の 1 例. 第 73 回日本臨床眼科学会. 2019 年 10 月. 京都.

7) 村上陽子, 池田千花, 西田泰典, 長澤真奈, 橋爪公平, 黒坂大次郎: 原田病で黄斑浮腫を生じた 3 例. 第 73 回日本臨床眼科学会. 2019 年 10 月. 京都.

8) 鳥羽良陽, 木澤純也, 菊地菜津, 黒坂大次郎: Barrett TK Universal II 式と他計算式の眼内レンズ度数計算の術後屈折誤差精度の検討. 第 43 回日本眼科手術学会総会. 2020 年 1 月. 東京.

9) 前田可奈子, 橋爪公平, 橋浦哲哉, 石川陽平, 黒坂大次郎: 白内障手術における創口自己閉鎖にハイドレーションが必要となる因子についての検討. 角膜カンファランス 2020. 2020 年 2 月. web.

4-2 国内学会発表 (地方会関係)

a) 招聘講演等

1) 田中三知子: 小児眼科診療について. 令和元年度岩手県立療育センター療育研修会. 2019 年 10 月. 岩手.

b) 一般講演

1) 松田佳子, 橋爪公平, 黒坂大次郎: 白内障手術時の痛みに関する検討. 第 355 回 岩手眼科集談会. 2019 年 11 月. 盛岡.

2) 木澤純也, 黒坂大次郎: 角膜不正乱視を合併した白内障症例にトーリック眼内レンズを挿入した 2 症例. 第 355 回 岩手眼科集談会. 2019 年 11 月. 盛岡.